

## 「与論小学校の与論十五夜踊」 伝承活動の取組

1 学校名 与論町立与論小学校

2 学年・人数 小学4～6年生（計24人）

3 場所・日時

(1) 練習の場所・日時

与論小学校文化交流室（9月2日～10月2日）計10回

(2) 発表の場所・日時

十五夜踊450周年前夜祭オープニング（9月11日）

与論小学校運動会（10月2日）

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事や史跡について

(1) 名称

「与論の十五夜踊」（よろんのじゅうごやおどり）※国指定重要無形民俗文化財

(2) 由来

今から450年前の1561年（永禄4年）に、当時の与論城主が、島内・琉球・大和の芸能を学ばせ、一つの芸能にまとめたといわれている。嶋中安穩・五穀豊穰（雨乞い）・無病息災・人畜の繁栄を祈願する祭事として、旧暦の8月・10月・3月の十五夜に、神前（地主神社と琴平神社）に奉納される芸能である。

(3) 構成等

最初、二番組・一番組合同で雨賜り（あみたぼうり・扇踊り）という雨乞いの踊りを奉納する。その後、二番組の「一度いふて」、一番組の「三者囃子（さんばすう）」、二番組の「この庭」、一番組の「二十四孝（にじゅうしこう）」と、交互に踊りを奉納していく。

一番組の踊りは本土風の寸劇仕立て（狂言）である。せりふは与論の古い方言で、演目によっては竹と紙で作ったお面を使ったり変装したりするのが特徴である。一方、二番組の踊りは琉球風で、集団での手踊り・扇踊りとなっている。優雅で美しく、シユパという頭巾をかぶって踊る。他にも、今日のふくらしや・大熊川・町奉行・君様・頼朝公・獅子舞・長刀（なぎなた）・六十節・沖泊り等の演目があるが、与論小学校では、「一度いふて」と「なぎなた」の二題を演じている。

5 保存会や地域との連携の具体

従来は、踊り手は城（ぐすく）集落のみの世襲制でおこなわれていたが、現在は、町役場職員も保存会会員となり、文化財の継承に取り組んでいる。ただし、踊り手はすべて男性と決められている。

本校でも、平成5年に国の重要無形民俗文化財に指定されてから、授業の一環として調べ学習を続けていたが、13年ほど前から、地元保存会から直接踊りの指導を受け、運動会等で発表するようになった。地元出身者の方からの寄贈による着物の帯の独特の

結び方や、シュパのかぶり方なども保存会が指導にあたっている。

毎年、平日・祝祭日に関係なく十五夜の日に行われるため、児童生徒は十五夜踊りを鑑賞する機会があまりなかったが、平成23年度は、450周年ということもあり、授業として十五夜踊りの一部を鑑賞することができた。本物に触れるよい機会だった。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

- (1) 特色ある学校教育活動の一つとして位置づけ、「総合的な学習の時間」を使って「与論の十五夜踊」について主体的に調べたり、保存会の方々に直接踊りを教えていただいたりして、継承に励んでいる。
- (2) 町の行事や他市町との交流会、学校の大きな記念式典などでも「与論の十五夜踊」を披露するなど、発表の場を多くもてるよう工夫している。
- (3) 踊りの継承を通して、小学5・6年生が4年生・転入生に教えるなど、互いの信頼関係を築く場にもなっている。

## 7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



二番組指導



一番組指導



450周年記念祝賀会



運動会

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

- ずっと昔から受け継がれてきたこの十五夜踊を自分も踊ることができて、とても光栄です。かけ声などもとても難しいのですが、一つ一つの意味を知り、大切にしていきたいという思いになりました。この伝統を、自分たちがしっかりと受け継ぎ、子孫につなげたいです。(児童)
- 十五夜踊が郷土芸能文化の一つであり、昔の方言など難しさもありますが、児童のみなさんが習得することは、知識を広め、勉学の向上にも役立つうえ、郷土愛の育成という点からも、とても意義深いことだと考えております。児童のみなさんが真剣に踊る姿にいつも感動しております。今後とも大事に継承して行ってほしいと願っております。(保存会会長)
- 与論小学校の児童が、運動会をはじめ、多くの行事で与論十五夜踊を披露してくれるのを観て嬉しくなります。450年間も受け継がれてきた与論の伝統芸能を学ぶことで、子どもたちは、アイデンティティーの確立を図るとともに、与論の文化を誇りに思うでしょう。今は、インターネットやテレビを通じてリアルタイムで膨大な情報が入る時代ですが、「新しいもの」だけを追い求めると、世の中はぎすぎすして、人間性を軽視する社会になりかねません。方言や十五夜踊をはじめとする大事な伝統文化を自らがしっかりと継承して、さらに次世代にバトンタッチする「温故知新」的な考え方が、今の時代だからこそ大事だと考えます。与論小学校が、与論十五夜踊の伝承に取り組んでいる先生方・児童のみなさん、そして指導してくださる保存会の方々に敬意を表します。今後も伝承活動を続けていただきますようお願い致します。(保護者)